

日 時	令和5年10月26日(木) 10:00~11:30 第13回経営会議
出席者	平原副市長、城副市長、伊地知副市長、大久保副市長、技監、政策局長、総務局長、財政局長、市民局長、中区長
欠席者	温暖化対策統括本部長
議 題	2 三溪園に対する支援について【にぎわいスポーツ文化局】
議 事 要 旨	<p><b>【論点】</b></p> <p>本市にとって貴重な和の文化資源・観光資源である三溪園について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要文化財建造物・名勝庭園の令和6年度から4か年で実施する予定の第2期修繕工事について、平準化等の観点から2年延ばし6か年で実施することとし、必要な経費を、国・県の補助金を活用し、市としても支援する。</li> <li>・安全・安心対策を含めた受入環境整備に対して、引き続き支援する。</li> </ul> <p><b>【説明要旨】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光・MICE 戦略に寄与するよう、文化財の修繕・維持管理や受入環境整備に対して支援するとともに、自主財源の確保を進め、保勝会の経済的自立を促す。</li> </ul> <p>①重要文化財建造物・庭園に対する支援について</p> <p>国の指定を受けた文化財は、長期修繕計画に基づき、第2期修繕工事を6か年(令和6~11年)で実施するにあたり、法に基づき地方自治体の責務として事業費の1/6を補助する。また、正門周辺の再整備に対しても事業費の1/6を補助する。</p> <p>②受入環境整備への支援</p> <p>政府系国際会議の際に、アフターコンベンション・迎賓施設として利用していること、インバウンドにも訴求する施設であることから、重要文化財以外の歴史的建造物等の維持管理に対し支援する。園内・周辺環境の安全確保に対しても支援を行う。</p> <p><b>【主な意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市観光・MICE 戦略目標への寄与度・効果を測定できるよう、実施事業に明確な指標・目標を設けること。</li> <li>・三溪園の設立経緯に鑑み、国庫・県費対象外事業への補助について、財団の経済的自立に向けた経営計画の策定や自主財源の確保等、収益改善の取組を支援しつつ、補助率適正化に向け、進めること。</li> <li>・県の補助金をしっかり確保できるよう働きかけること。事業費の平準化を図ること。</li> <li>・他の事業者との連携や規制緩和も含めて、視野を広げて財源確保策を検討すること。</li> </ul> <p><b>【結論】</b></p> <p><u>主な意見を踏まえつつ、局案の方向性について了承。</u></p>